

# コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

発行所 加西市立総合教育センター

加西市北条町古坂 1173-14

TEL 0790-42-3723

## 「加西市ネット見守り隊」

### 合同研修会開催

青少年補導委員・青少年健全育成・連合PTAなど

6月11日(土)  
健康福祉会館

インターネット上のいじめや犯罪から子どもたちを守るために、「加西市ネット見守り隊」合同研修会が6月11日(土)、加西市健康福祉会館ホールにおいて開催されました。

研修会には、健全育成関係団体をはじめ小学校・中学校・高等学校の生徒指導担当の先生方など、約170名の参加がありました。

講演では、兵庫県情報セキュリティサイバーポーターの篠原嘉一氏から、携帯電話で撮影した写真によって撮影場所が特定されたり、子どもたちが利用するネットゲームから個人情報等が漏れるといった現状やフィリタリングをかけていても被害にあらうケースが増えているなど、様々な危険性について話をいただきました。

参加者のアンケートから「より多くの保護者の方にこのような講演を聞く機会を増やしていただきたい」「是非このような講演を中学生にもしてやってもらいたい」といった要望や「ネット社会に生きる子どもたちにとって、今回の研修のように現状認識から始まり、問題の対処法を考

える機会が必要だと感じました」という意見、「子どもとの会話が一番大切だと再確認した」という感想を多くいただきました。

加西市教育委員会としても、7月に全教職員を対象とした研修会を実施するとともに、各小・中学校でも児童生徒及び保護者を対象とした研修会を実施するなど、子どもたちをパソコンや携帯電話を利用した犯罪やトラブルから守るために、関係機関、団体と連携協力して取り組んでいきます。



小谷会長の開会あいさつ

## 平成23年度

### 加西市青少年補導委員連絡協議会役員紹介

(敬称略)

《会長》小谷保 (下里校区)	《代表》横田かおり (子育てセンター)
[北条校区] 高井伸幸	[子育てセンター] 西井律子
[北条東校区] 仁尾文昭	[連合PTA] 杉本乃理代
[富田校区] 石芳博	[連合PTA] 志方有紀子
[賀茂校区] (副会長) 横田克巳	[北条高校PTA] 青木雅代
[下里校区] 丸井宏文	[北条高校PTA] 飯尾恵美
[九会校区] 三宅弘之	[連合婦人会] 後藤千代美
[富合校区] 田中浩樹	[連合婦人会] 大豊洋子
[日吉校区] 伊藤利浩	[更正保護婦人会] 増田憲子
[宇仁校区] 繁田豊作	[構成保護婦人会] 斎藤恵実
[西在田校区] 和田豊志	
[泉校区] (副会長) 後藤政博	

### 加西市立総合教育センターの相談業務について

最近、教育相談、生活相談、発達相談等に関する問い合わせが増えております。そこで、本センターがどのような相談業務を実施しているか、ご紹介いたします。お子さんのことで悩みのある方は、是非、ご相談ください。(相談窓口：0790-42-3730)

#### ○教育相談

日時：平日 9:00～17:00(予約不要)  
相談内容：児童・生徒の教育に関する悩み全般  
相談員：当センター相談員

#### ○反社会的な問題行動に関する相談

日時：平日 9:00～17:00(予約不要)  
相談内容：非行、問題行動や生活指導における問題  
相談員：当センター相談員

#### ○特別教育相談

日時：毎週木曜日 9:00～16:00(要事前予約)  
相談内容：いじめや不登校、発達障害など、児童生徒の教育に関する悩み  
相談員：臨床心理士

#### ○発達支援相談

日時：平日 9:00～12:00(要事前予約)  
相談内容：児童生徒の発達に関する悩みや相談  
相談員：臨床発達心理士

# 女性協力員 活動報告

平成23年度の加西市青少年補導委員女性協力員は、4月、新たに任命されて以来、活発に活動を展開しております。

早速、事務局へ活動報告がありましたので、その一部をご紹介します。

○ 保護立ち番中、踏切、信号のない交差点において、小学校上級生が低学年の子ども達を間に挟んで通学していた。あいさつもしつかりできていた。

○ コンビニの入り口付近に自転車を足上げてまたがって止めており、入るのに邪魔になっていた。

## 女性協力員巡回記

平成23年度 最初の女性協力員による巡回を6月22日(水)の午後、行いました。

加西市立総合教育センターの車両に乗車して、先ず西在田小学校へ向かいました。同小では校庭に全校生徒が集合して集団下校しようとするところで、思わず「児童少ないですね」と声が出ました。次に日吉小の手前で

○ 児童が集団で下校するワッショイスクールで校舎、運動場周辺を巡回する。子ども達から元気な声でありさつしてくれる。

○ 笑顔であいさつがかわせる子どもがほとんどです。上級生は新1年生の様子にも気を配り、「学校に着いたよ。早く渡りなさい」など声をかけており、ほほえましく思った。

○ 保護立ち番の際、高学年が低学年の児童を見守りながら横断歩道を渡っていました。信号のない歩道なので、交通量の多い時間帯は大変危険です。



ところで、車に向かって大きく手を振ってくれました。「気をつけて帰ってネ」とマイクで声をかけました。子ども達の笑顔に

## 適応教室「ふれあいホーム」の行事から

「畑町 ゆるぎ岩へ」

「大きな岩やなあ。」

「昔、海の底にあったらしいよ。」

「善人が押すと動くんやて。」

「あ、動いた、動いた。」

高さ4mもあるゆるぎ岩の前に立ってみんなが口々に声をあげました。

よく整備された山路の散策は、とても気持ちのいいものです。サワガニを捕まえたり、クサイチゴの実を食べたり、鳥のさえずりを耳にしたり・・・。

往復15キロの道のりは、とつてもきつくて汗が吹き出しました。でも小学生も中学生も本当によく頑張りました。

### 7月の行事予定

- 8日(金) 山登り(山伏峠・亀山)
- 12日(火) 調理実習
- 19日(火) 北条高校生徒による清掃活動
- 20日(水) 終業式・大掃除
- 21日(木) 夏季休業日開始
- 28日(木) 親の会

勝る者はありません。次に宇仁小に向かいました。児童たちは、校門前の歩道橋を渡っていると、マイクを通して気をつけて帰るように声をかけました。児童は手を振って答えてくれました。通学路というゴルフ場の中を通りましたが、とても寂しい道路で、ちよつと心配になりました。途中で保護者が迎えに来るとのことでしたが、寂しい

に九会小に向かいました。学校近くの国道には、保護者などたくさんの人々が立ってくださって子ども達に笑顔で声をかけていました。心強い思いで、「お疲れ様です」と激励させていただきました。

約1時間半、初めての巡回でしたが、良い経験となりました。これからも女性協力員として

道を登下校するのは心配です。次

頑張ります。(文責・センター 檀野由二)

**子どもは地域の宝です**  
**地域の子どもは**  
**地域で育てよう**  
**(力強い地域力)**

## 県下・加西署の少年非行統計

		平成23年	平成22年	増減	増減
		5月末	5月末	件数	率(%)
県下	犯罪少年	1,806	2,132	-326	-15.3
	触法少年	304	446	-142	-31.8
	補導件数	20,152	14,273	5,879	41.2
加西署	犯罪少年	4	8	-4	-50
	触法少年	0	3	-3	-100
	補導件数	64	14	50	357.1

※ 犯罪、触法少年とも刑法犯、特別法犯を含む。

[県下] 補導件数は大きく増加したが、犯罪、触法少年は減少  
[加西署] 補導件数は激増し、犯罪、触法少年は大幅に減少